

第 14 章	社会(歴史)	名前:	日 付	No.01
	明治 2			

[問題 1]

次の各問いに答えなさい。

- (1) 次の文の()にあてはまる国名を書きなさい。
 1878 年、(①)は条約改正にいち早く応じたが、(②)などの合意が得られず実現しなかった。
- (2) 鹿鳴館で舞踏会をもよおすなどの欧化政策をとって条約改正の交渉にあたったが、国内の反対を受け、失敗した人物はだれですか。次の[]から選びなさい。
 [小村寿太郎 井上馨 伊藤博文]
- (3) 1886 年、イギリス船が和歌山県沖で沈没し、日本人乗客全員が水死する事件がおこり、不平等条約改正を求める世論が高まった。この事件を何といいますか。
- (4) 日本での領事裁判権の撤廃を初めて認めたのはどこの国ですか。

[解答欄]

(1)①アメリカ	②イギリス	(2) 井上馨	(3) ノルマントン号事件	(4) イギリス
----------	-------	---------	---------------	----------

[解説]

条約改正にいち早く応じたのはアメリカで、1878 年(明治 11 年)に関税自主権の回復に合意したが、イギリスなどの賛成が得られず実現しなかった。その後、外務大臣井上馨は、**鹿鳴館**を建てて外国人をまねき舞踏会を開くなど**条約改正**の努力を続けた。

1886 年(明治 19 年)にイギリス船**ノルマントン号**が和歌山県沖で沈没し、日本人乗客全員が水死する事件が起きた。

しかし、イギリス領事裁判所は、イギリス人船長に軽い罰をあたえただけだったため、不平等条約改正を求める世論が高まった。井上は日本国内を外国人に開放することと、外国人を被告とする裁判には半数以上の外国人裁判官を採用することを条件に交渉をすすめた。

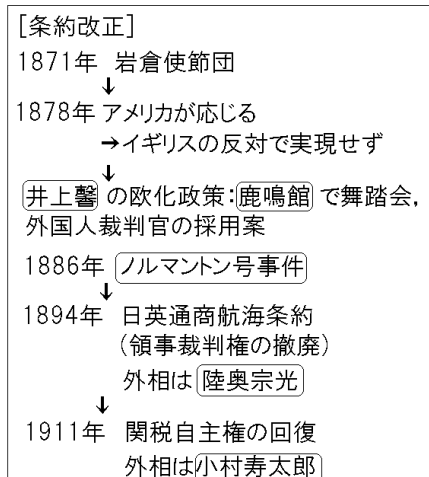
しかし、外国人裁判官の採用については、政府部内でも国家主権の侵害になるとの反対意見が強く、井上は交渉を中止して外務大臣を辞任した。

日清戦争直前の 1894 年(明治 27 年)、外務大臣の**陸奥宗光**は**イギリス**と交渉して**領事裁判権(治外法権)の撤廃と関税自主権の一部の回復**に成功した。この時期に条約改正にイギリスが応じたのは、**ロシアの東アジアへの進出に対抗するため日本と手を結ぶ政策をとるようになったから**である。

それと、憲法が制定され、議会も開設されてアジアで初めて立憲制国家になったことも条約改正に有利に働いた。

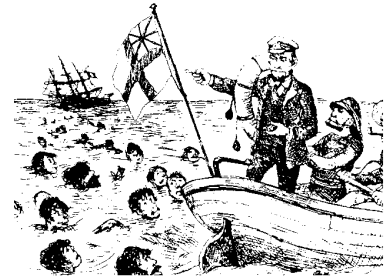
関税自主権の完全な回復は、日露戦争後の 1911 年(明治 44 年)であった。

そのときの外務大臣は**小村寿太郎**であった。



[問題 2]

右の絵は、イギリス船が沈没して日本人乗客が海に投げ出されているようすが描かれています。各問いに答えなさい。



(1) この事件を何というか。次の[]から選びなさい。

[フェートン号事件 メリー号事件 タイタニック号事件
ノルマントン号事件 エリザベス号事件]

(2) この事件後の日本とイギリスの関係について正しいものを、次のア～ウから選び、記号で答えなさい。

ア イギリス人船長が日本に捕まったことに抗議しイギリスが武力攻撃をおこした。

イ イギリス人船長が日本人を救出したので条約改正を求める世論がおさまった。

ウ 日本人乗客は全員水死したのにイギリス船長は軽い罰で終わったために条約改正を求める世論が高まった。

[解答欄]

(1) ノルマントン号事件	(2) ウ
---------------	-------

[問題 3]

1894 年に領事裁判権の撤廃に成功したが、これについて次の各問いに答えよ。

(1) この時の外務大臣の名前を漢字で答えよ。

(2) どこの国との条約改正が成功したのか、あてはまる国を次の[]から 1 つ選べ。

[アメリカ イギリス フランス ロシア]

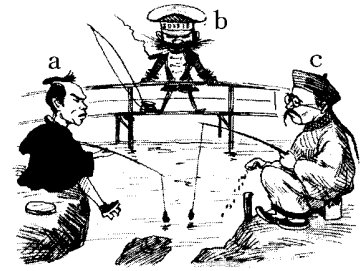
[解答欄]

(1) 陸奥宗光	(2) イギリス
----------	----------

[問題 4]

次の各問いに答えなさい。

- (1) 右の図は何という戦争の風刺画か、その戦争の名前を答えなさい。
- (2) 図の中の a、b、c にあたる国名をそれぞれ答えなさい。



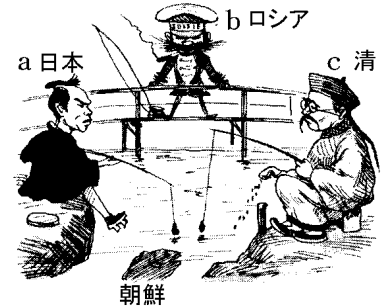
[解答欄]

(1) 日清戦争	(2)a 日本	b ロシア	c 清
----------	---------	-------	-----

[解説]

朝鮮では、日本と清が勢力争いをくりひろげていた。朝鮮国内では、明治維新にならって近代化をはかろうとする親日派と、清との関係を維持しようとする親中派とが、激しく対立していた。当時、ロシアが南下政策をとりつつあり、朝鮮がロシアの手に落ちれば、やがて、日本そのものが危うくなるという危機感があつた。朝鮮における清との対立が深まる中、日本は軍備の増強をはかった。図は日清戦争の風刺画である。

a が日本、c が清で、水の中の魚は朝鮮である。日清戦争が朝鮮をめぐる日本と清の争いであつたことを表している。橋の上から漁夫の利を得ようと機会をうかがっている b はロシアである。



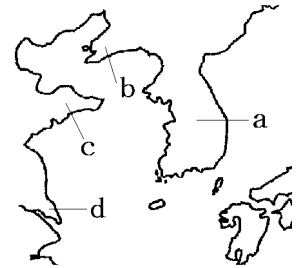
※大まかな言い方をすれば、明治時代の前半は対内的な危機の時代で、特権を奪われた士族などの不満を制圧、吸収して立憲政治に収束させていった時代であつた。これに対し、日清・日露戦争がおこつた明治後半は対外的な危機の時代であつた。幕末から明治維新の時期は欧米列強がアジアへの侵略を進めていたが、中でも危険であつたのは南下政策をとるロシアであつた。ロシアは清の領土を漸次奪い取り、さらにその勢力を朝鮮に及ぼそうとしていた。地理的・歴史的に見て、朝鮮は大陸の大国が日本に侵攻したり、また、その逆に日本が大陸に攻め込むときの日本と大陸を結ぶ架け橋となつていた(韓国のプサン(釜山)と福岡の距離はわずか 200km で、さらにその中間には対馬がある)。歴史的に見ると、鎌倉時代にモンゴル軍(元)が日本に来襲したのは、朝鮮半島の高麗を支配下においた後であつた。また、豊臣秀吉が明の征服をくだてたとき、まず、朝鮮半島を支配下におこうとした。

朝鮮がロシアの支配下に入れば、そこを拠点に日本に侵略の手をのばすことは、当時の国際情勢から十分考えられることで、明治政府の指導者たちは深刻な危機感をもつていた。当時、朝鮮は清を宗主国とあおいでいたが、清自体が弱体化していたため、まず、清の手から朝鮮をうばい取り、朝鮮を日本の勢力下に置こうとしたのである。

[問題 5]

次の各問いに答えなさい。

- (1) 日清戦争は、朝鮮半島内で起こった民衆の蜂起を鎮圧するため清と日本が朝鮮半島に出兵して始まった。この民衆の蜂起を何といいますか。
- (2) ①日清戦争の講和会議で結ばれた条約の名前を答えなさい。
②また、この講和会議により、日本が得た遼東半島はどこか、図の a～d から記号で選びなさい。
- (3) ①(2)の内容に対して、日本が得た遼東半島を清に返還するように勧告してきた 3 つの国の組み合わせとして正しいものをア～エから選び記号で答えなさい。
②また、この要求を何というか答えなさい。



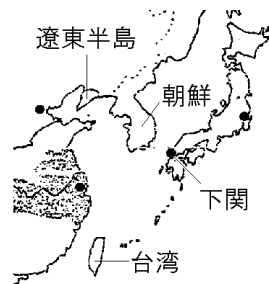
- ア ロシア・ドイツ・イギリス イ ロシア・ドイツ・アメリカ
ウ ロシア・ドイツ・フランス エ ドイツ・フランス・イギリス

[解答欄]

(1) 甲午農民戦争	(2)① 下関条約	② b	(3)① ウ	② 三国干渉
------------	-----------	-----	--------	--------

[解説]

1894年	甲午農民戦争	(東学を信仰する農民の反乱)
1894年	日清戦争	
1895年	下関条約	日本の全権は 伊藤博文
		1) 清は朝鮮の独立を認める
		2) 遼東半島, 台湾などを日本に譲る
		3) 賠償金3億円を日本に支払う
1895年	三国干渉	ロシア, ドイツ, フランス
		遼東半島を返還



朝鮮では政治・経済が混乱するなかで、東学という民間宗教を信仰する農民などが、1894年、外国人排斥や政治改革をめざして兵をあげた。これを甲午農民戦争という。これを機に、清と日本は出兵し、日清戦争が始まった。

日清戦争は日本の勝利に終わり、翌 1895 年、下関条約が結ばれた。この条約で清は、

- 1) 朝鮮の独立を認め、
- 2) 遼東半島、台湾などを日本に譲る、
- 3) 賠償金 3 億円を日本に支払うこと、などを認めた。

一方、満州への進出をねらっていたロシアは、ドイツとフランスをさそって、日本に対して遼東半島を清に返すように要求してきた。これを三国干渉という。

当時、日本はロシアなどと戦う力はなかったため、この圧力に屈して賠償金と引きかえに遼東半島を清に返還した。その後、ロシアはこの遼東半島を清から租借した。

[問題 6]

次の各問いに答えなさい。

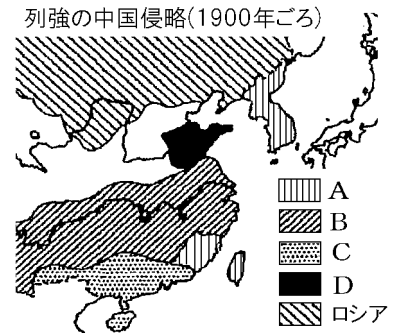
- (1) 日清戦争後、欧米列強の中国侵略はますます拡大していきました。右図は各国の中国における勢力範囲を示したものです。A～D に当てはまる国の組み合わせとして正しいものをア～エから選び記号で答えなさい。

ア：A 日本 B ドイツ C イギリス D フランス

イ：A 日本 B イギリス C フランス D ドイツ

ウ：A イギリス B 日本 C ドイツ D フランス

エ：A イギリス B フランス C 日本 D ドイツ

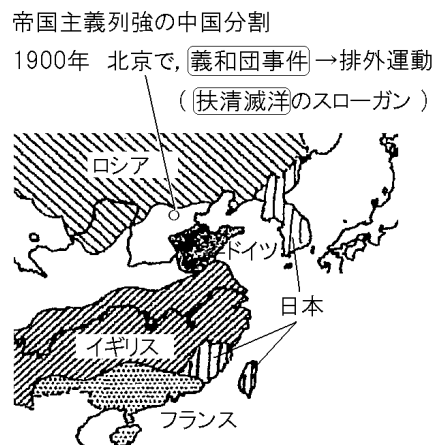


- (2) ①図のような列強の侵略に対して、中国の民衆がある宗教団体を中心に団結し、武装して立ち上がった。この事件を何というか答えなさい。②また、この時、この団体が唱えたスローガンは何か。漢字 4 文字で答えなさい。

[解答欄]

(1) イ	(2)① 義和団事件	② 扶清滅洋
--------------	-------------------	---------------

[解説]



それまで「ねむれる獅子」とよばれていた清が日清戦争で日本にやぶれ、弱体ぶりをさらけ出すと、欧米列強は、中国にせまって港湾などを租借し、鉱山の開発や鉄道の敷設権などのさまざまな利権を獲得し、中国分割を進め、中国は半ば植民地化されていった。

これに反発して中国国内では排外運動がおこり、1900年に**義和団**が**扶清滅洋**を唱えて北京の列国公使館を包囲する義和団事件が起こった。

これに対し、日本やロシアを主力とする **8ヶ国**の約7万人の連合軍が派遣されてようやくこれを鎮圧した。義和団事件後、ロシアは満州に大軍をとどめて事実上ここを占領し、朝鮮半島へも勢力をのぼそうとしていた。